

取扱説明書

オートパンチ

P-2005

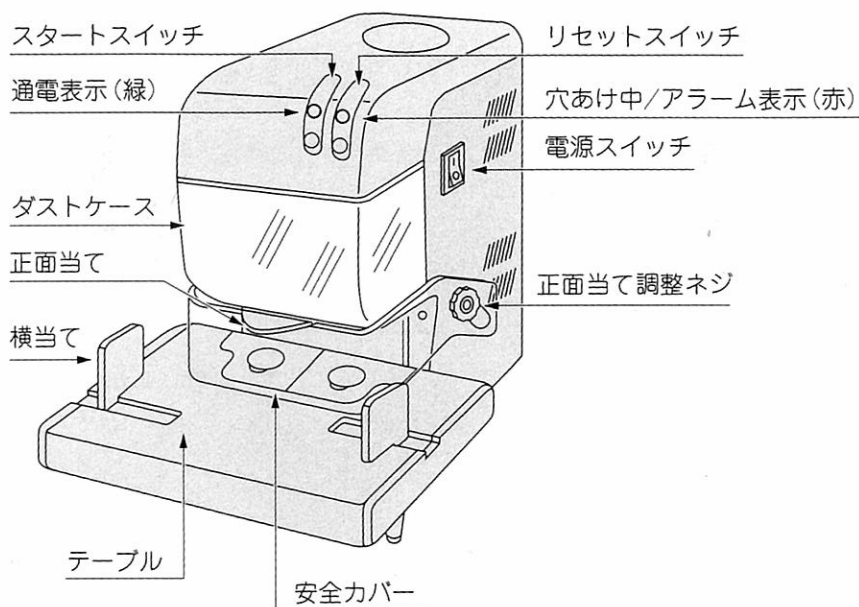
ご使用の前に「取扱説明書」を必ず熟読してください。
なお、「取扱説明書」は大切に保管してください。

⚠ 注意







	本機を、ぐらついたり傾いたりしている不安定な場所に設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。
	スタートスイッチを押しますと、錐が自動で下がってきます。大変危険ですので、絶対に手や物を近づけないでください。
	穴あけ直後の錐は熱くなっていますので、さわらないでください。やけどの原因となります。
	一度穴あけしたところを少しずらせて半欠きしないでください。故障やけがの原因になることがあります。
	本機は連続使用により、本体が一定以上の温度に上昇すると停止します。この場合は本体を15分以上さましてから、再度ご使用ください。
	紙以外の物、また、ステープラー針等の異物の付いた用紙などに使用しないでください。無理に穴をあけると、故障したり、けがの原因となることがあります。
	穴あけは同一用紙を2穴同時に行ってください。1穴ずつや、別々の用紙を同時にあけると、故障の原因となります。
	錐の刃が丸くなりますと、折れたり故障の原因となりますので錐の交換を行ってください。交換の目安は一般的なコピー用紙で約5,000回となりますが、ご使用条件(紙質、厚さ、穿孔機数等)により異なりますのでご了承ください。
	錐の交換は必ず2本同時に行ってください。一方のみ交換された場合、錐が折れるなど故障の原因となります。
	使用後は必ず電源スイッチを切ってください。また、長時間で使用にならない時は、安全のためプラグをコンセントから抜いてください。
	表示された電圧以外では使用しないでください。また、タコ足配線をしてしないでください。感電や火災のおそれがあります。
	修理や分解は、感電や故障の原因となることがありますので、メーカーに依頼してください。
	お子さまの使用はさけてください。また、お子さまの手の届かない場所に設置してください。けがの原因となることがあります。

*色彩及び形状などを変更する場合があります。

■ 格部の名称



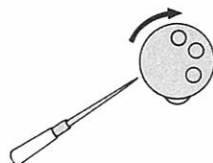
■ 附属品

	錐6m/m 2本		保護板 10枚
	錐取り付け用ネジM4×5 2本+2本(予備)		千枚通し 1本
	六角レンチ 1本		保証書請求用 ハガキ

電 源 コ ー ド

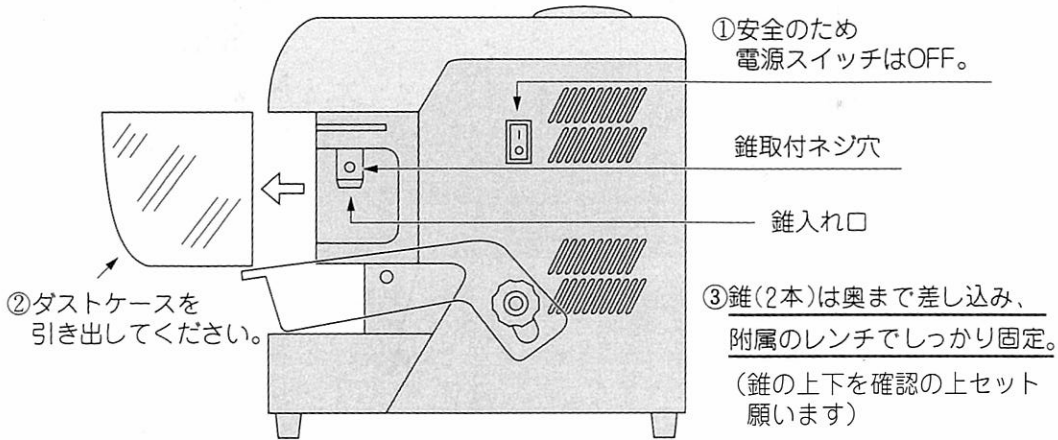
■ 保護板の交換

- 錐先保護板は使用していると凹んでいきますので、附属の千枚通しを用いて回し、適宜交換してください。



ご使用のまえに

■ 錐を2本取り付けてください (①～④)



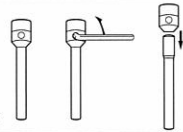
④ ダストケースを最後まで差し込んでください。

※しっかり差し込まないと、スタートスイッチがはたきません。

■ 錐の交換方法

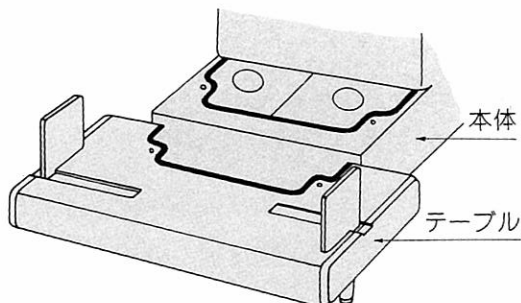
錐を留めているネジ穴に六角レンチを差し込み、左に回してネジをゆるめ、錐を下に引き抜いて外します。取り付けは逆の要領で行ってください。

※錐の取り外しは、必ず電源を切って、行ってください。



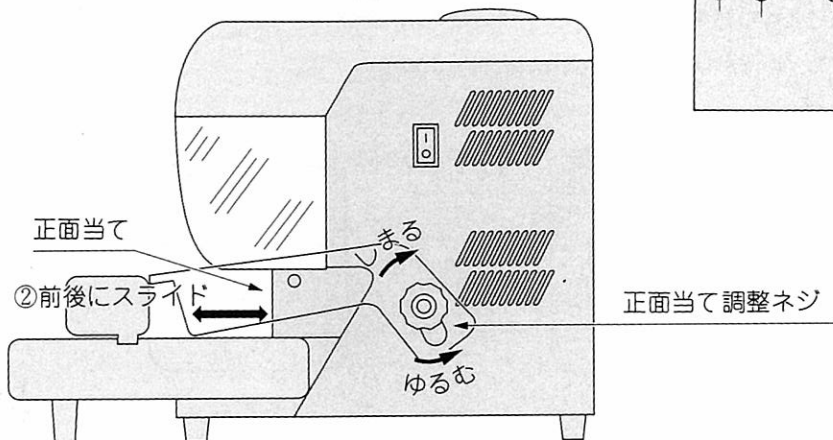
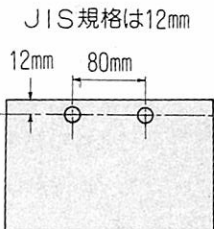
■ テーブルを取り付けてください

※ 図の太線部に合わせてテーブルを置くだけです。

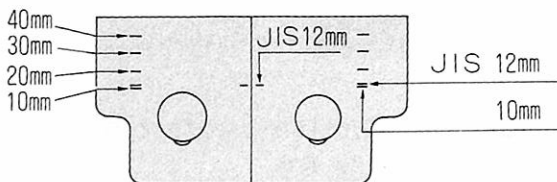


■ 穴あけの奥行の調整 (正面当ての調整) ①～③

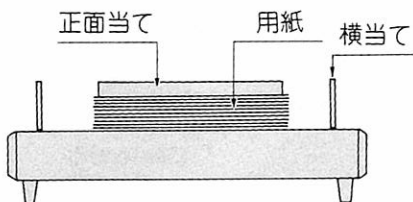
- ① 本体左右にある正面当調整ネジをゆるめる。
- ② 正面当てを左右の目盛に合わせる。
- ③ 正面当て調整ネジをしっかり締める。



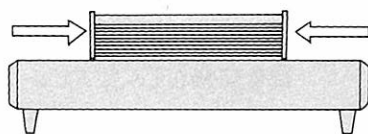
※ 目盛の見方
穴の中心より
紙端まで



■ 用紙のセンター出し



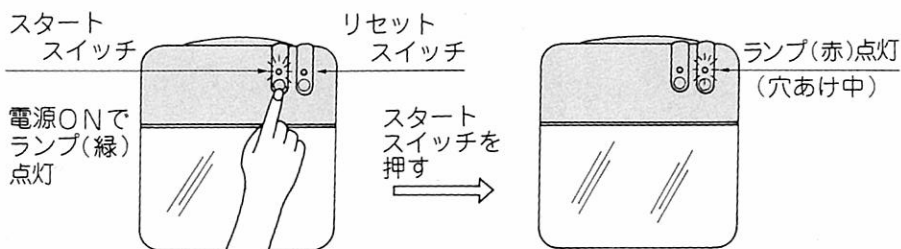
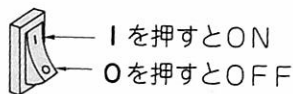
① 用紙をテーブルにのせる



② 横当てをスライドさせて
紙の両端に当てる

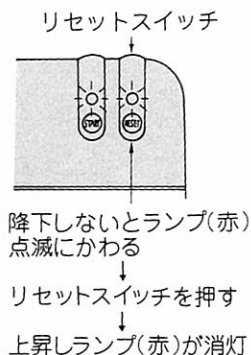
■ ご使用の順序

- ① 電源コードを本体に接続し、プラグをコンセントに差し込みます。
- ② 電源スイッチをONにします。
→スタートスイッチランプ(緑)点灯
- ③ 用紙をセットしてスタートスイッチを押します。→ランプ(赤)点灯
- ④ 錐が降下し穴あけが終われば上昇して停止します。→ランプ(赤)消灯
※ランプ(緑)が点灯しているのにスタートしない時はダストケースがしっかりセットされているか確かめてください。



■ もし異常があれば

- 穴あけの途中で錐が降下できなくなった時はランプ(赤)は点滅にかわり停止します。
 - リセットスイッチをONにすると錐は上昇して、所定位置までもどります。
- ※このような時は必ず、電源スイッチをOFFにしてダストケースを引き出し、錐の状態を見てください。折れていたり切れなくなっていれば錐を交換してください。



■ 仕様

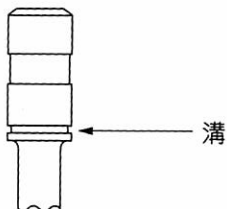
電 源	交流100V 50/60Hz	錐 径	6.0m/m
消 費 電 力	480W	テーブル寸法	312×220 (m/m)
穴あけ能力	50m/m 2穴	横当て許容寸法	126×384 (m/m)
穴あけ時間	6～7/秒	外 寸	巾312×奥行425×高318 (m/m)
穴あけ奥行	8～50(m/m)	重 量	16.5kg

穴あけ能力：PPC用紙55kg500枚 但し、紙質により異なります。

※ 錐、保護板のお問合せは下記の品番をご指定ください。

替 錐	P-67	保 護 板	P-401
-----	------	-------	-------

※ 錐が折れたりして取り付けネジを外しても抜けない場合は、錐に溝がありますので千枚通し等で引っかけて抜いてください。



ご質問やご相談につきましては、下記の
相談窓口にお問い合わせください。

お客様相談窓口

- 東京 ☎(03)5820-2031
- 大阪 ☎(06)6946-3931

株式会社 **LIHIT LAB.**

本 社 〒540-8526 大阪市中央区農人橋1丁目1-22
TEL.06(6946)2525 FAX.06(6946)2526